

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 29日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)

東京都台東区台東1丁目5番1号

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)

TOPPAN株式会社

代表取締役社長 大矢 諭

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項  
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	TOPPAN株式会社 代表取締役社長 大矢 諭
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	東京都台東区台東1丁目5番1号

1 事業所の概要

事業所の名称	TOPPAN株式会社 滋賀事業所					
事業所の所在地	滋賀県東近江市妙法寺町1101-20					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	8	9	9	※ 産業分類・細分類名称を記載 その他の電子部品・デバイス・電子回路製造業
事業の概要	機能性フィルム、半導体用フォトマスク等の製造					
従業員の数	554	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	6	台	熱源設備	23	台
	コンプレッサ	13	台	空気調和設備	53	台
				照明設備	5000	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	6	年度	報告対象年度	6	年度
	終了年度	10	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

『TOPPANグループ地球環境宣言』を定め、環境活動を推進しています。  
当滋賀工場についても、TOPPANグループ方針のもと環境活動を推進します。

『TOPPANグループ地球環境宣言』  
私たちは責任ある国際社会の一員として、TOPPANグループで働く者全員が、未来を見据えた地球環境の保全に配慮した企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に努めます。

【基本方針】

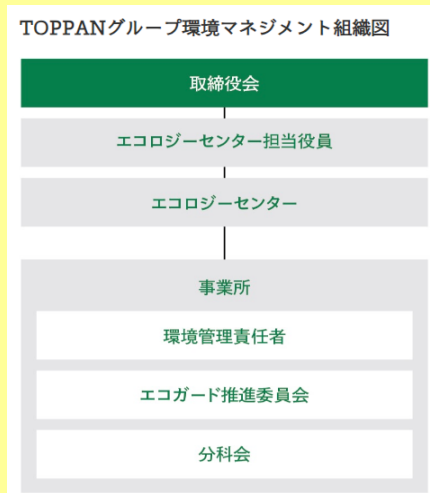
1. 私たちは、環境に関する全ての法令及び社内規程を遵守します。
2. 私たちは、地球の未来のために、限りある資源の有効活用と、あらゆる環境負荷の低減に努めます。
3. 私たちは、先見性をもって環境に配慮した製品の開発と普及を促進し、お客さまの環境活動に貢献します。
4. 私たちは、社内外の広範な人びとと環境に関するコミュニケーションの活性化を図り、相互理解に努めます。
5. 私たちは、国際社会における企業活動においても、環境保全に積極的に取り組みます。

2 取組の推進体制

TOPPAN グループの環境保全活動に関する責任を負う最高機関は、取締役会です。取締役会が選任した担当役員のもと、環境保全活動の統括組織であるエコロジーセンターにより監督、評価、検証結果の取締役会への報告が行われ、活動を推進しています。

事業(本)部およびグループ会社、事業所では当該部門の長を責任者とする環境保全体制を構築し、その長は各事業所の環境保全活動の実務推進を担う環境管理責任者を選任し、連携して事業(本)部における環境保全活動を推進しています。

環境管理責任者はその推進のため、事業所の各部門の関係者が参加するエコガード推進委員会を設置し、環境保全活動の推進、進捗管理を行っています。



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

取り組み内容
ボイラーの燃料転換(灯油→都市ガス)及び保温増強
ボイラーの台数制御による効率向上
空調機類(送風機・ポンプ)の動力にインバーター増設
給水ポンプの動力にインバーター増設
コンプレッサー類の供給圧力・台数制御・系統統合による効率向上
コンプレッサー機の更新(省エネ機種導入)
冷凍機の更新による効率改善
照明のLED化
事務所等冷暖房設備を省エネ型に更新

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	機器更新による効率改善（受変電）	R7年度	R8年度実施へ延期
2	設備導入	機器更新による効率改善（冷凍機）	R8年度～	計画通り実施予定
3	設備導入	機器更新による効率改善（コンプレッサー）	R8年度～	計画通り実施予定
4	設備導入	場内照明 LED型、高効率型への変更	R6～10年度	200台LED化実施
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	HFCs	フロン類の確実な回収及び破壊への協力	R6～10年度	継続実施中
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価						
<p><b>TOPPANグループ2030年度中長期環境目標</b></p> <p>■脱炭素社会への貢献</p> <p>・温室効果ガス排出Scope1+2:</p> <p>2017年度(1,552千t)比 54.6%削減 (847千t減 再エネ比率25%)</p> <p>目標の達成に向け、滋賀工場においても、上記の取組等により、CO<sub>2</sub>排出量削減を進める。</p>	<p>【令和6年度(2024年度)】</p> <p>■滋賀工場CO<sub>2</sub>排出量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>CO<sub>2</sub>実績 排出量 (t/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017年度</td> <td>25,172</td> </tr> <tr> <td>2024年度</td> <td>22,294</td> </tr> </tbody> </table> <p>2017年度対比で約11%の削減となり、計画的な省エネの取り組みが実施できていると評価する。</p>		CO <sub>2</sub> 実績 排出量 (t/年)	2017年度	25,172	2024年度	22,294
	CO <sub>2</sub> 実績 排出量 (t/年)						
2017年度	25,172						
2024年度	22,294						

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(R6)年度	(R7)年度	(R8)年度	(R9)年度	(R10)年度
原油換算エネルギー使用量	kL	11,483	11,977			
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	19,246	22,294			
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	19,017	22,294			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>					
HFCs	t-CO <sub>2</sub>	229				
PFCs	t-CO <sub>2</sub>					
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
エネルギー等原単位の推移		2,104	2,381			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	オフサイト太陽光発電の導入検討	R6～10年度	R6年度より導入に向けた検討を開始
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	TOPPANグループ2030年度中長期環境目標:再エネ比率25%
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( R6 )年度	( R7 )年度	( R8 )年度	( R9 )年度	( R10 )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
<p>&lt;反射防止膜、タッチパネルセンサー&gt; ・ディスプレイ(TV・モバイル)製品の省エネ機能 (軽量、高性能)を支える部材開発と供給</p> <p>&lt;フォトマスク(半導体原版)&gt; ・電気、電子製品の省エネ機能及び半導体の環境 機能向上を支える半導体原版の開発と提供</p>	事業継続の中で諸機能向上品の提供を 継続している。
	t-CO <sub>2</sub>

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
定量評価はセットメーカーの情報開示が必要になり、現況ではむずかしい。

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO<sub>2</sub>削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
定量評価には及べていないが、省エネ製品の部材の製造・販売を通じ、省エネに貢献しているものと評価している。
CO <sub>2</sub> 削減貢献量の算出根拠

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
			( R6 )年度	( R7 )年度	( R8 )年度	( R9 )年度	( R10 )年度	
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>	19,246	22,294					
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>	19,017	22,294					
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh	0.360	0.419					
特記事項	・R5年度からR6年度にかけて契約している電力会社の排出係数が上昇した。							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
			( R6 )年度	( R7 )年度	( R8 )年度	( R9 )年度	( R10 )年度	
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>							
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>							
特記事項								

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	自転車利 用の促進	・従業員向け駐輪場の設置 ・自転車通勤者への通勤手当の支給	R6年度～	予定通り実施
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
				( R6 )年度	( R7 )年度	( R8 )年度	( R9 )年度	( R10 )年度
	保有車輛の数	台	2	2				
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台	2	2				
	特記事項							

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	再生紙、間伐材の使用による森林資源の保護	R6年度～	計画通りに実施
2	生物多様性	NPO法人主催の環境ボランティア活動への参加	R6年度～	計画通りに実施
3	環境マネジメ ントシステム (EMS)	ISO14001の認証取得の継続	R6年度～	計画通りに実施
4	その他	全従業員に対する環境教育の推進と徹底	R6年度～	計画通りに実施
5				